

Bコース①【介護と仕事の両立推進事業】

取組の実施状況

企業名	株式会社リバティーホール
所在地	東京都中央区勝どき 1-8-1-106 勝どきビュータワー 1 F
業種	(N) 生活関連サービス業
常用労働者数	10 名
事業内容	美容サロン経営
ホームページ	https://www.lib-h.com/
1 ニーズ調査	
① 実施日	令和 7 年 11 月 29 日
② 方法	アンケート用紙全従業員に手渡し配布
② 回収率	対象者（都内勤務全従業員）10 名のうち回収数 10 名 回収率 100%（回収数／対象者）
④ 調査結果概要	（調査により明らかになった課題） 現在の従業員の介護状況、介護対象者の有無についてアンケート回答者のうち、現在、日常的に介護を行っている従業員はいない（10 名中 0 名）という結果であり、現時点では介護が業務に直接影響しているケースは確認されなかった。一方で、高齢の親族がいる、将来的に介護が発生する可能性を感じていると回答した従業員が一定数（10 名中 5 名程度）存在しており、介護は「まだ先のことだが、他人事ではない課題」として認識され始めている。 課題 現在は問題が顕在化していないため、当事者意識を持ちにくい 実際に介護が始まった際のイメージが持てていない ②今後の従業員の介護見込みについて 「数年以内に介護が始まる可能性がある」と明確に回答した従業員は多くないものの、**将来的な不安を感じている従業員は一定割合（約 3 割前後）**見られた。特に、親の高齢化や兄弟姉妹が遠方に住んでいるケースでは、介護が突然始まる可能性への漠然とした不安が示されている。 課題 介護は「突然始まるもの」という認識がある一方、事前準備ができていない。仕事との両立をどうするか、具体的な想像ができていない ③就業規則・規程内の介護関係制度に関する認知状況について 介護休業や介護休暇などの制度について、「制度があることは何となく知っている」と回答した従業員は一定数いるものの、内容まで理解していると回答した従業員は少数（10 名中 1～2 名程度）にとどまった。多くの従業員が、「どのタイミングで相談すればよいのか」「実際に使える制度なのか分からない」と感じている。 課題 制度が“存在している”だけで、“使えるイメージ”が持たれていない 若い世代ほど制度に触れる機会が少ない ④介護と仕事の両立に関する不安について 現時点で強い不安を感じている従業員は少ないものの、仮に介護が始まった場合には「店舗運営に迷惑をかけてしまうのではないか」「シフト調整が難しそう」という不安が挙げられた。 美容室という業態上、予約制・少人数体制での運営であることから、急な休みや勤務時間の調整に心理的ハードルを感じやすい傾向が見られる。 課題 周囲への配慮から相談をためらってしまう可能性 両立できない＝退職、という極端な選択になりやすい

	⑤介護が続いた場合の望ましい働き方・社内制度について 「介護が発生しても、できる限り仕事は続けたい」と回答した従業員が多く、短時間勤務や勤務日数の調整など、柔軟な働き方へのニーズが確認された。制度そのものの充実よりも、「相談しやすい」「一緒に考えてもらえる」環境があることを重視する回答が目立つ。 課題 今回のアンケート結果から、現時点では介護が顕在化していない一方で、5年・10年先を見据えると確実に向き合う必要がある課題であることが明らかになった。定着率が高く、堅実な経営を行っている今だからこそ、「介護が始まってから対応する」のではなく、「まだ困っていない今の段階で制度理解と相談環境を整える」ことが重要である。今後は、制度の見える化・分かりやすい周知、定期的な情報提供や研修による意識づくり、相談しやすい風土の醸成を段階的に進めることで、若い世代でも将来に不安を残さず、長く安心して働ける美容室づくりにつなげていくように社内整備を行いたい。			
2 プロジェクトチームの設置及び運営状況				
① 設置日	令和7年11月11日			
②メンバー	総計2名（うち都内勤務の従業員1名） （メンバー内訳）代表取締役、業務スタッフ			
③運営状況	開催日	開催時間	検討内容	参加者数
	11月11日	11:00-11:30	活動内容及びスケジュールの確認	2名
	11月29日	15:00-15:30	調査結果概要説明、取組案の提示	2名
	12月5日	11:00-11:30	取組案についての意見交換、確定	2名
3 策定した取組計画（内容及び取組時期）				
令和8年4月～定期的な個人面談の実施（年1回程度）				
令和8年5月～介護と仕事の両立に関する研修の実施（年1回程度）				
4 経営者・管理職への体験型研修の実施				
有り・無し（いずれかに○）				